

令和9年度

大 学 院 工 学 研 究 科
博 士 前 期 課 程 学 生 募 集 要 項

高等専門学校専攻科修了生
推 薦 入 試



豊橋技術科学大学

お 知 ら せ

内容を変更する場合は、本学ウェブサイト〔入試案内＞入試に関する
情報＞募集要項〕で公表しますので、こまめに最新の入試情報を確認
してください。

博士前期課程では、令和9（2027）年度から、次のとおり組織再編を計画しています。
この計画は、設置構想中であり、内容に変更が生じることがあります。

豊橋技術科学大学 組織再編に伴う博士前期課程入学者選抜について（予告）

本学では、2027年（令和9年）4月に大学院を現行の5専攻から1専攻に再編します。
ただし、令和8年度に実施する博士前期課程の入試は、文部科学省に組織再編申請中であるため、現行の制度による入試を実施します。

なお、組織再編が認められた場合、この入試において現行の各専攻に合格された方は、組織再編後の専攻に入学することになります。

1. 組織再編計画

現行の博士前期課程5専攻は、1専攻に統合し、新たに「学際共創専攻」を設置するとともに、「学際共創専攻」の下に以下の分野を置きます。

① 専攻名：

（現行）博士前期課程（5専攻）	（組織再編後）博士前期課程（1専攻）
機械工学専攻	学際共創専攻
電気・電子情報工学専攻	
情報・知能工学専攻	
応用化学・生命工学専攻	
建築・都市システム学専攻	

② 分野名：

学際共創専攻の下に以下の分野を置く

- ・機械分野
- ・電気分野
- ・情報分野
- ・化学分野
- ・建設分野

2. 入試概要

令和9年度博士前期課程入学試験は、現行制度での入試を実施します。

なお、文部科学省より組織再編が認められれば、「学際共創専攻」への入学に変更となります。

入学後は、以下の分野に配属されることになります。

合格時	入学後
機械工学専攻	機械分野
電気・電子情報工学専攻	電気分野
情報・知能工学専攻	情報分野
応用化学・生命工学専攻	化学分野
建築・都市システム学専攻	建設分野

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

豊橋技術科学大学は、技術を支える科学を探究し、より高度な技術を開拓する学問としての“技術科学”の教育・研究を使命としています。この使命のもと、博士前期課程では、特色ある技術科学教育を通じて、豊かな人間性と、自然と共生する心を持つ実践的・創造的・指導的能力に加え、高度技術開発能力を備えたグローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展可能型社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者を育成します。

そのため、本学では次のような人物を広く求めます。

1. 人と自然を愛し、地域社会やグローバル社会の発展に貢献する志を持つ人
2. 技術や科学を探究する志を持ち、それらの学習に必要な基礎学力がある人
3. 自ら積極的に学び、考え、行動し、技術科学の新しい地平を切り拓く志を持つ人

2. 各専攻の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

〔機械工学専攻〕

機械工学専攻では、機械工学に関する専門的知識を有し、それらを先進的なものづくりや独創的な機械・装置、システムの設計・開発に応用し得る実践的・創造的・指導的能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・機械工学の基礎知識と実践的能力を十分に身につけ、この分野の研究に主体的・積極的に取り組む意欲と行動力がある人
- ・発想力が豊かで、新しい問題に対して挑戦的に取り組み、社会の発展に貢献する意欲がある人
- ・高いレベルの思考力・判断力・コミュニケーション能力の獲得に意欲がある人

〔電気・電子情報工学専攻〕

電気・電子情報工学専攻では、電気・電子情報工学の発展を支える材料・プロセス技術、エネルギーシステム、集積電子デバイスおよび情報通信システムなどの技術に精通し、実践的・創造的・指導的能力、高度技術開発能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・電気電子材料、電気システム、集積電子システムおよび情報通信システムのそれぞれの分野で、高度な技術開発能力を備えたグローバルに活躍できる高度上級技術者を志す人
- ・旺盛な好奇心を持ち能動的で自覚的に課題研究・解決に取り組む意欲がある人
- ・自然科学の体系を系統的に理解し、それを応用して新しい技術を創造する意欲がある人
- ・高度な表現力・コミュニケーション能力を養い、国内外での活躍を志す人

〔情報・知能工学専攻〕

情報・知能工学専攻では、情報・知能工学に関する網羅的かつ専門的知識を有し、それら先進的な基礎技術、ならびに応用システム構築に関する高度な技術開発・設計を行うことのできる実践的・創造的・指導的能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・情報技術を基盤とする技術分野で、専門的知識・能力の修得に自律的に取り組む意欲を持ち、創造的・探究的に持続力を持って研究を遂行できる人

- ・IT・ICT技術を応用として利用する分野で、先導的な情報技術者として修得した先進情報技術を駆使し、大規模統合情報システムを企画・設計・実装・保守にわたりリーダーとして活躍できる人
- ・人と自然と機械との調和を重視し、語学やコミュニケーション能力を有し、国内外でグローバルな視点から物事を判断でき活躍できる豊かな見識を持つ人

〔応用化学・生命工学専攻〕

応用化学・生命工学専攻では、応用化学・生命科学分野および関連分野に関する最先端の高度な専門知識だけでなく、その周辺分野についての幅広い学識を備え、それらを総合的に活用して技術的課題を解決できる実践的・創造的・指導的な能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・物理、化学、生物学の大学学部レベルの基礎を修得し、応用化学・生命科学分野の先端的研究、融合研究および応用研究に強い関心と意欲がある人
- ・幅広い人間性と考え方、倫理観と社会性を有し、人類と自然との共生、公共の福祉を考慮し、高度な最先端の専門知識を総合的に活用して技術的課題を解決できる上級技術者・研究者を志す人
- ・国際コミュニケーション能力の獲得に意欲的で、グローバルな視点から判断・活躍できる上級技術者・先導的研究者を志す人

〔建築・都市システム学専攻〕

建築・都市システム学専攻では、都市・地域の建築・社会基盤施設およびそれらを取りまく環境を、将来を見据えてデザインするとともに、それらをシステムとしてマネジメントするための高度な能力を有する実践的・創造的・指導的な能力を備えた、グローバルに活躍できる上級技術者・研究者、持続的発展社会に貢献できる挑戦的技術者・研究者の養成を目指しています。そのため、次のような人物を広く求めます。

- ・自然環境、社会システム、地域文化など人間生活に関わる幅広い問題について関心を持ち、問題解決に貢献しようとする意欲がある人
- ・建築、社会基盤分野の専門技術を修得したもので、この分野の新しい研究と実践に意欲的に取り組む意欲がある人
- ・創意工夫をこらした発想に富み、難しい問題に対しても主体的、積極的に取り組むことができる人

【高等専門学校専攻科修了生推薦入試について】

本推薦入試は、専攻科を修了し、本学大学院への進学を希望する学生に対し、書類選考及び面接により、早期に選抜を行い、高等専門学校専攻科と本学大学院博士前期課程での教育研究を円滑に接続することを目的としています。

－特長－

- 選抜は書類選考と面接による選考で行います。
- 出願前に指導を希望する本学教員と相談した上で出願書類を提出する必要があります。これにより、入学後の研究面でのミスマッチを避けることができ、専攻科での研究をスムーズに本学大学院で発展させることができます。また、研究の変更についても対応が容易です。
- 面接は、口述試験を含んでおり、口述試験では専攻科で実施中の特別研究等の概要（目的、方法、期待される成果等）に関する10分程度のプレゼンテーションを実施します。

3. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
工学研究科 博士前期課程	機械工学専攻	若干名
	電気・電子情報工学専攻	若干名
	情報・知能工学専攻	若干名
	応用化学・生命工学専攻	若干名
	建築・都市システム学専攻	若干名

(注) 入学を志願する者（主として計画・経営科学を履修する者を含む）は、上記から志望する専攻1つを選定してください。

また、合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合でも、第2次募集は実施しません。

4. 出願資格

令和9年3月までに、高等専門学校で専攻科を修了見込みの者（大学と高専との連携教育プログラム生を含む。）のうち、学士の学位を授与される見込みの者で、在学中の成績が優秀で、高等専門学校校長から推薦された者としてします。

5. 出願手続

出願にあたっては、本学指導予定教員と連絡を取り、本学入学後の研究計画等について十分に相談の上、出願書類を提出してください。実際に指導予定教員とよく話し合っ決めていただくことが趣旨なので、相談の形式は問いません。

ア. 願書受付期間

令和8年5月25日（月）～令和8年5月29日（金）17時までに本学必着のこと

※インターネット出願登録期間及び検定料支払期限までに、インターネット出願の登録と検定料の納入を済ませ、なおかつ願書受付期間中に願書類が本学に到着していなければなりません。

※出願は郵送に限り、願書受付期間後に到着した願書は受理できません。

インターネット出願システムの登録手続方法等については、7ページをご覧ください。

イ. 出願方法

出願の方法は次の4ステップです。

【ステップ1】インターネット出願登録

↓
インターネット出願登録期間（令和8年5月18日（月）9時～令和8年5月28日（木）19時00分）

【ステップ2】検定料の支払い

↓
コンビニエンスストア等で検定料を支払ってください。
検定料支払期限：令和8年5月28日（木）19時00分

【ステップ3】出願書類送付

↓
「ウ. 出願書類」が願書受付期間内に到着するよう簡易書留・速達で郵送してください。郵送以外の提出は受理しません。

○出願書類等の郵送先
〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学教務課入試室

【ステップ4】受験票の印刷

↓
出願書類を受理した後、令和8年6月17日（水）から受験票の印刷が可能となります。申込（出願内容）確認画面からログインし、受験時まで自身で必ず印刷（A4サイズの用紙）してください。

ウ. 出願書類等

書 類 等	摘 要
①出願確認票	出願登録後、A4サイズで印刷したもの。
②写 真 票	出願登録後、A4サイズで印刷したもの。写真は、正面上半身脱帽で出願3か月以内に撮影したものを使用。
③成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの（本科及び専攻科）。 ※ただし、偽造防止用紙を用いた証明書を提出する場合は厳封不要。
④修了見込証明書	出身学校長が作成したもの。
⑤推 薦 書	出身学校長が作成し、厳封したもの（本学様式）。
⑥志 望 理 由 書	本人が志望理由等を記入し、専攻科の指導教員により所見が記載されたもの（本学様式）。
⑦研究計画調書	本人が本学入学後の研究計画の概要等を記入したもの（本学様式）。
⑧学士の 学位申請予定証明書	出身学校長が作成したもの。 ※本学の先端融合テクノロジー連携教育プログラム生は、学士の学位申請予定証明書に代えて、本学の卒業見込証明書を提出してください。
⑨検 定 料	30,000円 出願書類送付前に支払手続きを済ませてください。 ただし、日本政府（文部科学省）国費留学生は検定料不要です。
⑩住民票又は在留カード（外国人登録証明書） （写）（該当者のみ）	【現に日本国内に在住している外国人のみ】 国籍・在留資格・期間が記載されたものとします。

(注) 1. 本学所定の様式は本学ウェブサイト〔入試案内>入試に関する情報>募集要項〕よりダウンロードしてください。ただし、様式は改変しないこと。

2. 一度納入された検定料は返還しません。
3. 出願書類に不備がある場合は受理しません。
4. 一度受理した出願書類は返還しません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、出願後に現住所（連絡先）に変更が生じた場合には、速やかに届け出てください。
5. 身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前にあらかじめ教務課入試室まで問い合わせてください。

6. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、提出された出願書類及び面接（口述試験を含む）により判定します。

面接実施日：令和8年7月2日（木） 13:30～

7. 合 格 者 の 発 表 等

令和8年7月17日（金）11:00

本学ウェブサイト（入試情報）に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には「合格通知書」をもって通知します。電話等による可否の照会には、一切応じません。

なお、合格者は「入学確約書」（用紙は合格者に送付します）を、令和8年8月4日（火）までに教務課入試室へ提出してください。

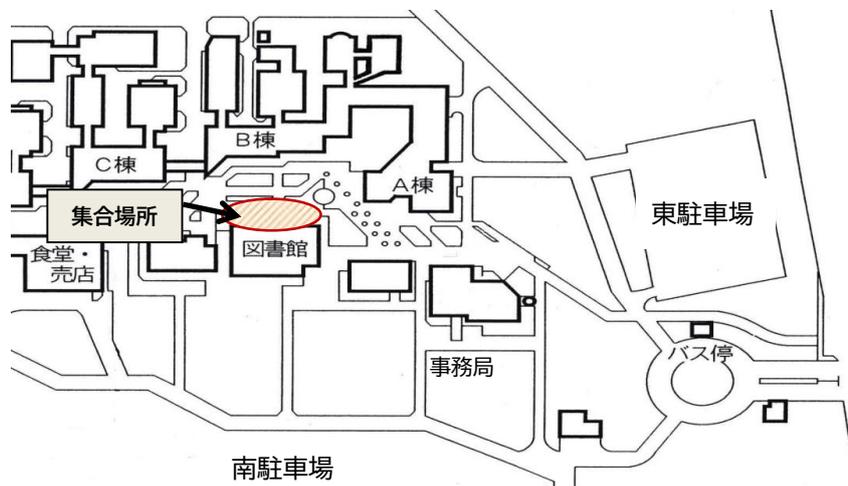
8. 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

- ①入学者選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- ②入学後の学務業務における学籍・成績管理
- ③入学者選抜方法改善のための統計データ

9. 受験者心得

- (1) 試験当日は、13時00分までに本学図書館前テント下へ集合してください。
- (2) 受験票を必ず持参してください。万一、受験票を紛失した場合には直ちに届け出てください。
- (3) 各専攻の面接会場へは、本学職員が指示、誘導します。
- (4) 携帯電話等は、面接室に入る前に電源を切り、かばん等に入れて身につけないでください。
アラーム機能のある時計は、アラームの設定を解除してください。
- (5) 病気その他事故が生じた時は、速やかに係員に申し出てその指示に従ってください。



10. 納入経費（予定額）

入学料 282,000円
授業料前期分 267,900円（年額535,800円）

なお、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

11. その他

- (1) 志願者又は主たる家計支持者が自然災害等により、被災し、災害救助法の適用を受けた場合、各種入学試験（学部・大学院）において、検定料を免除することがあります。
該当すると思われる場合は、事前に教務課入試室までお問い合わせください。
- (2) 納入された検定料は、次に掲げる場合を除き、いかなる事情があっても返還しません。
 - ① 検定料を二重に払い込んだ場合
 - ② 検定料を払い込んだが出願しなかった場合
 - ③ 検定料を払い込んだが出願が受理されなかった場合なお、返還手続に関する詳細は、本学から別途該当者に個別に連絡します。
- (3) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人豊橋技術科学大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。
規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

12. 入学試験に関する問い合わせ

入学試験に関する問い合わせ先は、下記のとおりです。

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学教務課入試室
電話：(0532) 44-6581
E-Mail: nyushi@office.tut.ac.jp

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



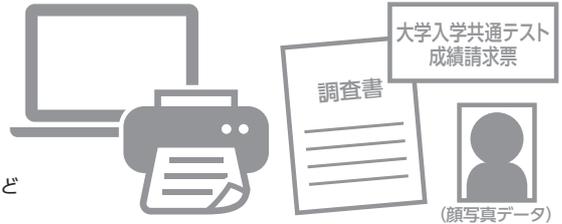
STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
出願書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は募集要項参照



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/tut/>

または、

大学ホームページ
からアクセス

<https://www.tut.ac.jp/exam/collect.html>



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進みませんので**ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



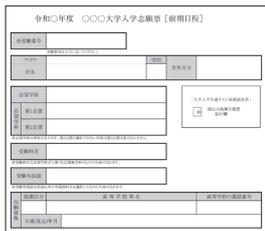
⑥出願内容の確認
出願確認票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1**

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

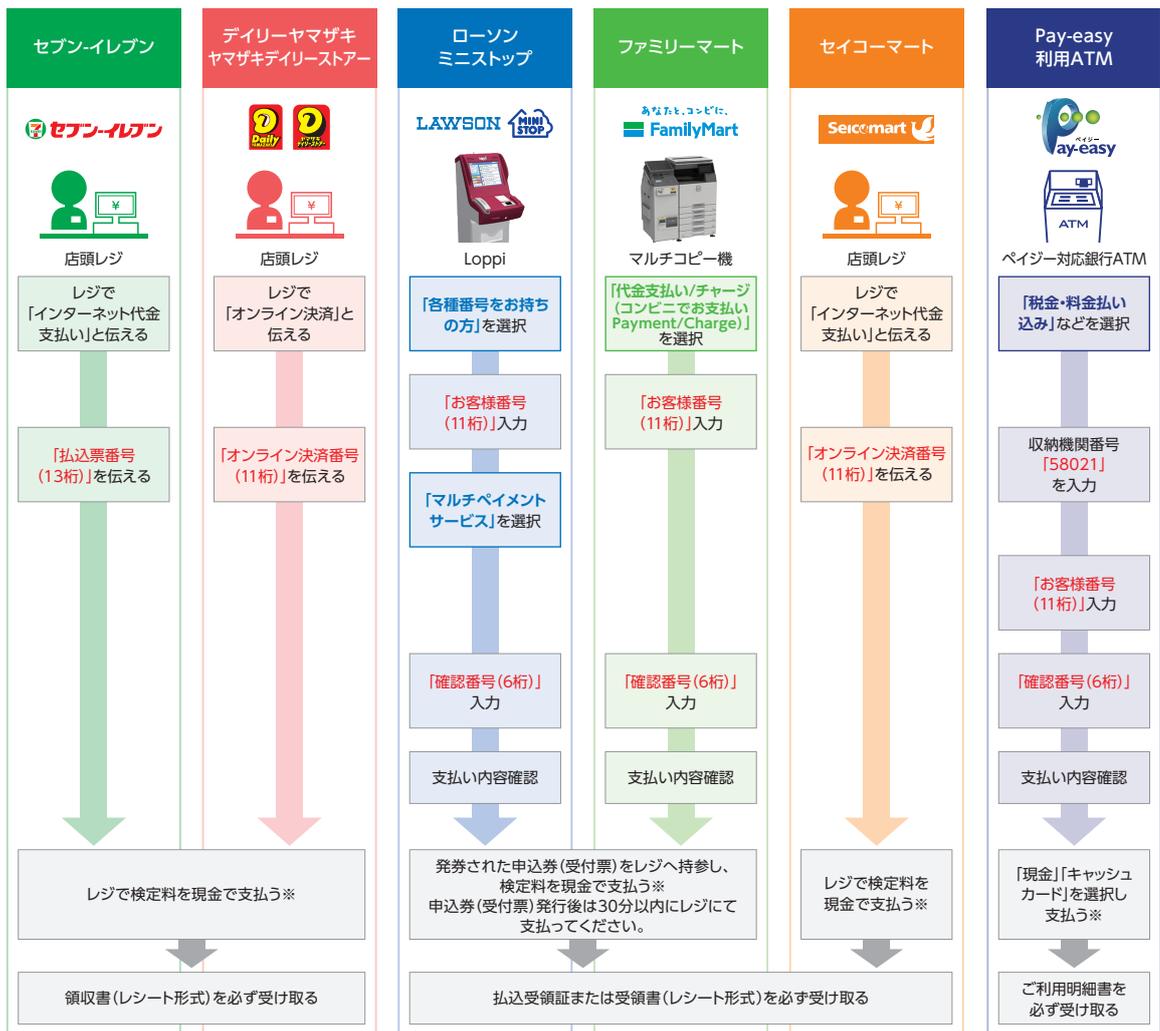
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

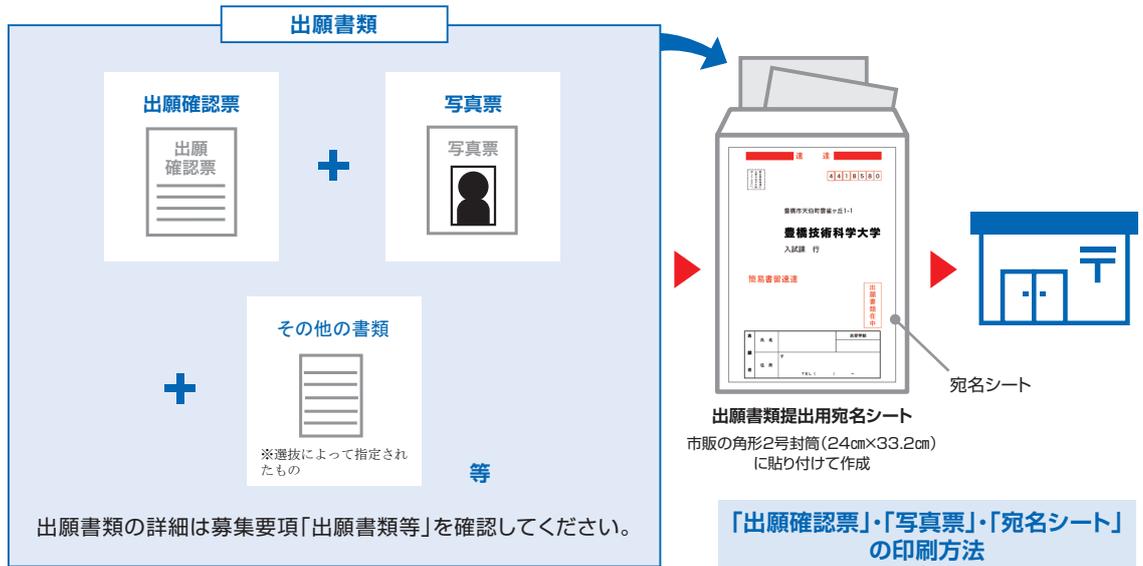
STEP

6

出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。



送付先

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
豊橋技術科学大学教務課入試室 行



- (1) マイページに表示された「出願確認票等(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「出願確認票等(印刷)」のボタンがクリックできるようになり出願確認票等の出力ができます。

※出願受理した検定料・出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。募集要項に記載の期間までに、出願登録、検定料の支払いを行い、出願書類を郵送してください。

STEP

7

受験票の印刷

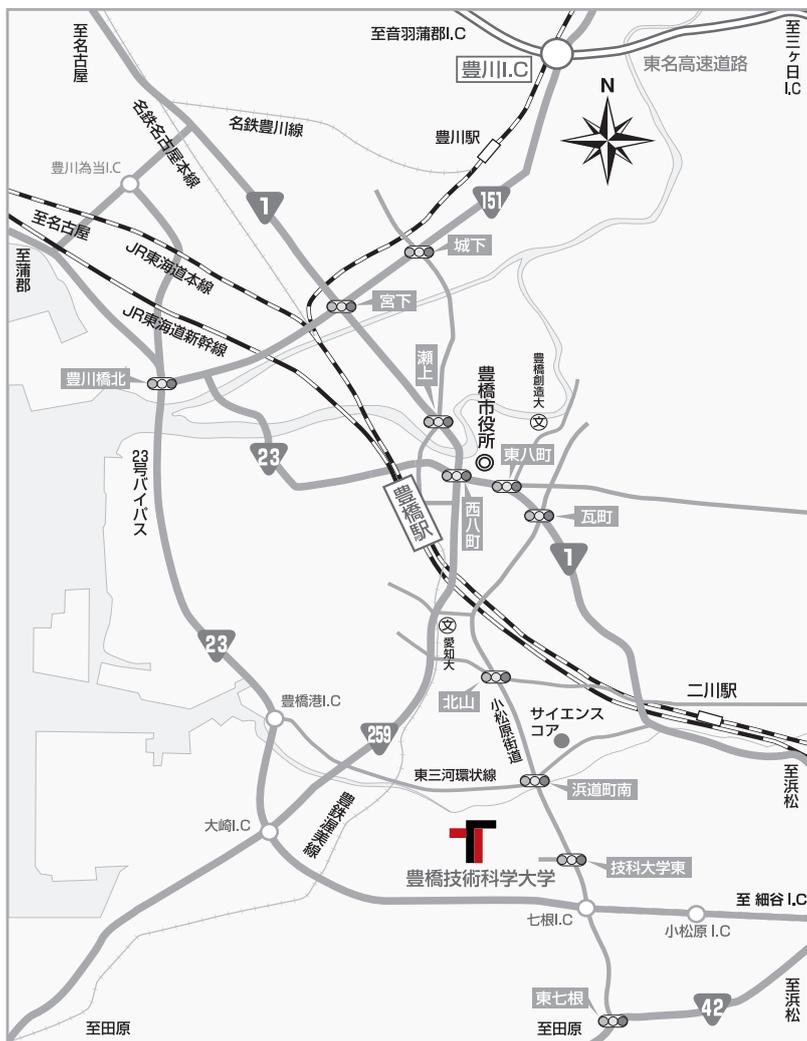
本学で出願を確認後、各入試毎に募集要項に記載のある受験票印刷可能日から一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



国立大学法人 豊橋技術科学大学交通案内

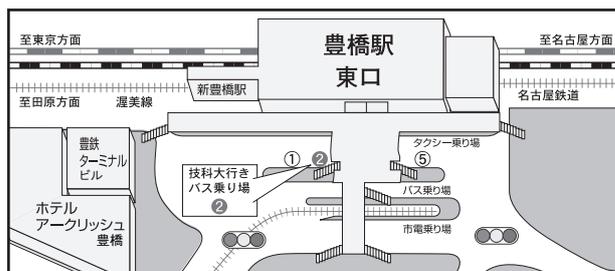
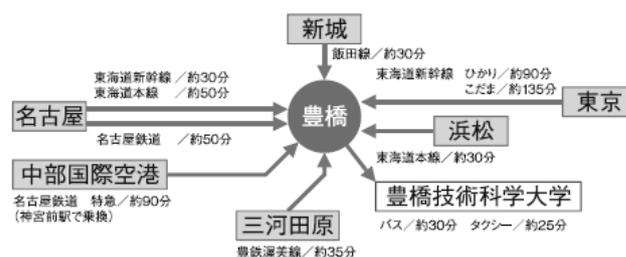


豊橋駅まで

- 東海道新幹線** 名古屋駅から豊橋駅まで約30分
東京駅から豊橋駅まで「ひかり」で約90分
「こだま」で約135分
- 東海道本線** 名古屋駅から豊橋駅まで新快速で約50分
浜松駅から豊橋駅まで約30分
- 名古屋鉄道** 名鉄名古屋駅から豊橋駅まで特急で約50分
中部国際空港駅から豊橋駅まで
特急で約90分（神宮前駅で乗換）

豊橋駅より

- バス** 豊橋駅東口2番のりばから
豊鉄バス豊橋技科大線に乗車
『技科大前』で下車 所要時間約30分
- タクシー** 豊橋駅前から南へ8.2km 約25分
(豊橋駅～技科大 約3,000円)
- 自家用車にて** 東名高速道路 音羽蒲郡I.C.または豊川I.C.から約1時間



お問い合わせ先

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

豊橋技術科学大学 教務課入試室

TEL : 0532-44-6581

FAX : 0532-44-6582

E-mail: nyushi@office.tut.ac.jp

URL: <https://www.tut.ac.jp/>